

「美しい木の椅子展」の講演会と交流会議と懇親会と見学会

(報告者)谷 進一郎

2008年9月20日(土)より11月16日(日)までの会期で、長野県信濃美術館において「美しい木の椅子展」が開催されましたが、初日の9月20日に美術館の主催で展覧会を監修された島崎信、織田憲嗣両氏による講演会が開かれました。

美術館講堂に各地から集った聴衆80名程で、「美しい木の椅子展」に展示されている、世界と日本の名作椅子、長野の椅子、公募展「暮らしの中の木の椅子展」の受賞作などについて、画像を見ながら、エピソードを交えた話題となって、内容も多岐に渡り、興味深いものでした。

講演会に続いて美術館の講堂で「交流会議」を開催しました。これは先の「講演会」に全国各地から木工家、デザイナーが参集しましたが、その中で「ネットワーク」や「会」として活動している方たちが参加して行われました。

参加したグループは、「暮らしの中の木の椅子展」入選者による「椅子展ネット」、岡山県倉敷で開催している「暮らし木展」、関西や東海地方にメンバーの多い「木の仕事の会」、6月に名古屋に集った「木工家ウィーク」、それに「信州木工会」でした。

「交流会議」はこれらのグループの代表によってそれぞれの活動報告がされ、当日参加したメンバーの紹介などが行われました。

その後、会場を善光寺近くレストランに会場を移し、「交流会議」出席のメンバーを中心に懇親会が開催され、約30名が参加し、信州木工会からは8名が参加しました。

会場では様々な交流の輪が生まれましたが、最後は講師お二人を囲んで、充実した時間を過ごす事ができました。

会期中の10月24日には、「美しい木の椅子展」の見学撮影会を行いました。

美術館と展示作品所蔵家の織田氏の許可を得たもので、貴重な機会となって、参加者10名(木工会員7名)で、名作椅子を中心に、じっくり撮影しながら、鑑賞することができました。

また、この時期に、長野市内善光寺周辺の3カ所のギャラリーでは、信州木工会員も出品していた木の椅子のグループ展が開かれていて、当日はこれも見て回る事ができました。

終了後、参加者による懇親会を開催しました。



美しい木の椅子展 講演会



美しい木の椅子展 会場



美しい木の椅子展 懇親会 撮影 酒井聡